・国債残高の累増、社会保障費の増大による**厳しい財政状況** 少子高齢化・生産年齢人口の減少による**さらなる財政の悪化**

【背景】日本社会の課題とソーシャルバリア

- ・働き手を増やす策として、**潜在的労働力**である **女性・シニア**が活躍できる環境を整える必要あり (政府・民間が対策を講じるものの、効果の創出には限界)
- ・そもそも何故、**女性・シニア**が**活躍しにくい**のか?

働き手を増やす必要あり



"**ソーシャルバリア**"の存在

- ・日本社会の構造的な課題
- ・やる気はあるのに跳ね返される"見えない壁"

女性

・"就業によるキャリア形成"と "出産・子育て"を両立するための サポートが不十分



- ・企業が求める能力獲得には "過去からの蓄積"、"自助努力" によらざるを得ない現状 ・能力開発の機会が少ない
- ・女性・シニアを含めた各個人が社会全体からのサポートを 十分に受けることができていない「**孤立状態」**に陥っている

【着眼点】人材力の最大発揮に向けたコミュニティのあり方 -相互扶助-

- ・「孤立状態」から「相互扶助」へシフトしなければならない ソーシャルバリアを乗り越えるためには相互扶助的なコミュニティ形成が必要
- ・デジタル技術を用いることで、かつての「農村型」や現在の「都市型」とは異なる 新たな可能性を秘めた**相互扶助型コミュニティ**を形成する

リアル(対面)でのコミュニティ形成に加えて、**デジタル**技術(オンライン)を **異なるコミュニティとゆるやかにつながる**ツールとして活用

・日本社会のコミュニティの変遷と"新たなコミュニティの姿"

	農村社会	高度経済成長期 現在 現在	▼デジタル技術の活用
時代の流れ	農村型	都市型	"新たなコミュニティの姿"
特質	同心円を 広げて つながる	独立した 個人として つながる	一定の円の中に 独立した個人が ゆるやかにつながる
ワーク・ライフ	不可分一体	分離	両立
近隣との つながり	密接	希薄 (=会社が中心)	会社に所属しつつも 近隣とのつながりも持つ
性格	○ 相互扶助的 × 均一、没個性、同調	○ 自助努力的 × 孤立 、生きづらさ、閉塞感	自助努力をベースに 相互扶助をプラス

【提言】Re-Coによる地域コミュニティの発展

我々は地域コミュニティ発展のためのプラットフォームとしてRe-Coを提言する

・Re-Co 概要



Re-Coが持つコミュニティ形成の3要素 人が集まる

> ″場所″ リアルな 「プラットフォーム」

人を集める "機能"

「育てる」「働く」「学ぶ」

ソーシャルバリアを 乗り越えるための 機能 人をつなげる **"仕組み"**

「楽しむ」

リアル&デジタルで 3つの機能・人・地域を

・提供サービス

		主なターゲット	サービスの内容	「楽しむ」によるコミュニティの形成
コンテンツ	育てる	・働きたくても十分に 働けない 女性	・オフィス向け保育所 ・一時託児サービス ・ベビーシッターサービス	「育てる」×「働く」×「学ぶ」 ・ 働く女性同士の交流 (悩み相談・子育て支援)
	働く	・就業復帰を 希望する 女性 ・子どもを希望している 働く 女性	・企業向け サテライトオフィス ・個人向け リモートワークスペース	 ・ 働く女性とシニアの交流 (子育て支援) ・ 子供とシニアの交流 (文化伝承)
	学ぶ	·未就労の シニア ·現役世代(50~64歳)	・業務スキル 再学習プログラム・現役社会人による 子ども向けの職業教育	・ シニアと働く男性・女性の交流 (異業種交流・就労支援)・ シニア間の交流 (悩み相談・就労支援)

・相互扶助型コミュニティを形成し地域社会全体でソーシャルバリアを乗り越えていく

Re-Coの利用者と地域住民が

- ・リアルで密につながり
- ・デジタルでゆるくつながる



- 女性・シニアを含めた各個人が
- ・社会全体からサポートを受けることができる **"新たなコミュニティの姿"**が誕生

Re-Coがもたらす日本の社会



· 住民間交流

・出生率

・健康寿命

190



- 優秀人材確保
- ・従業員満足度
- ・ダイバーシティ・生産能力&売上
- 1





- · 移住民&企業税収
- ·遊休施設付加価値 ·地域経済力